

令和8年度 千葉市立高洲中学校 前期始業式 校長の話

皆さん、おはようございます。
このたび、この学校に校長として着任しました米倉です。

今日、こうして皆さんと出会えたことを、大変うれしく思います。新しい学年、新しい仲間、そして新しい先生との出会いに、期待と少しの不安を感じている人もいるでしょう。でも大丈夫です。

学校は、うまくいかないことがあっても、そこから学び、成長していく場所です。失敗は決して恥ずかしいことではありません。挑戦した証です。

今日は、皆さんに大切にしてほしい三つの言葉を伝えます。

一つ目は、「挨拶」です。

挨拶は、人と人の心をつなぐ第一歩です。朝の「おはよう」、帰りの「さようなら」、その一言が、学校を明るく温かい場所にします。自分から進んで声をかけることを大切にしてください。

二つ目は、「アイデア」です。

これからの時代は、自分で考え、工夫する力が求められます。「どうしたらもっと良くなるだろう」「こんなやり方はどうだろう」と考えることが、自分自身の可能性を広げます。

三つ目は、「思いやり」です。

友達の気持ちを考えること、困っている人に手を差し伸べること、自分自身も大切にすること。思いやりのある行動が、皆さんの周りに信頼と安心を生みます。

この三つの言葉を大切にすれば、皆さん一人ひとりが、心豊かに、そしてたくましく成長していくことができるはずです。

これからの学校生活の中で、楽しいことだけでなく、悩むことや迷うこともあるでしょう。しかし、その一つひとつが、皆さんを強く、そして優しくしてくれます。

最後に、皆さんにお願いがあります。

どんなときも、自分の可能性を信じて、あきらめずに一步を踏み出してください。そして、私たち教職員も、皆さん一人ひとりを大切に、全力で支えていくことをここに約束します。

さあ、新しいスタートです。皆さんとともに、この学校をよりよい場所にしていきましょう。これで、始業式の話とします。

令和8年4月8日
千葉市立高洲中学校
校長 米倉 秀明